



2020年5月26日

各 位

会社名 松竹株式会社
代表者名 代表取締役社長 迫本 淳一
(コード番号：9601 東証第一部、札証、福証)
問合せ先 常務取締役 秋元 一孝
(TEL 03-5550-1534)

取締役人事に関するお知らせ

当社は、2020年5月26日開催の取締役会において、下記のとおり取締役人事を決定しましたので、お知らせいたします。

記

(1) 重任取締役

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
取締役会長	同左	大 谷 信 義
1968年当社入社以来、主に映像本部、管理本部に従事し、映像本部長、管理本部長等の職務にあたりました。 また、1998年から当社代表取締役社長、2004年から当社代表取締役副会長、2007年から当社代表取締役会長、2019年から当社取締役会長（現任）を務める等、企業の経営者としての豊富な経験と経営に関する高い識見と監督能力を有しております。		
代表取締役社長	同左	迫 本 淳 一
1993年弁護士登録（現任）、三井安田法律事務所に入所し、法務関連業務に携わってまいりました。 また、1998年から当社代表取締役副社長に就任し、経営の重要事項の決定および業務執行の監督を担って参りました。 さらに、2004年から当社代表取締役社長（現任）として経営の指揮を執るとともに、法務関連での高度な専門的知識並びに経営に関する高い識見と監督能力を有しております。		

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
代表取締役副社長 演劇本部長	代表取締役副社長 演劇本部長 <u>演劇経理部門担当</u>	安 孫 子 正
<p>1975年当社入社以来、演劇本部に従事し、1999年から当社取締役を務め、演劇製作部門を担当し、2003年から当社常務取締役、2004年から当社専務取締役、2006年から演劇本部長（現任）を務め、演劇興行部門、演劇営業部門、演劇事業部門を担当し、2014年から当社取締役副社長、2019年から当社代表取締役副社長（現任）、演劇経理部門担当を務める等、当社において長年にわたり歌舞伎、演劇関連の業務に携わり、豊富な実績・識見を有しております。</p>		
代表取締役副社長 事業開発本部長	同左	細 田 光 人
<p>1980年大手金融機関に入行以来、海外支店での経験および国内の支店長・本店部長を歴任し、長年にわたり金融業務に携わってまいりました。</p> <p>また、2007年から当社取締役に就任以来、主に管理本部に従事し、システム室、総務部門、内部統制プロジェクトチームを担当し、2009年から当社常務取締役、管理本部長を務め、人事部門を担当し、2012年から当社専務取締役を務め、経営企画部門、オリンピック・パラリンピック・IR事業推進プロジェクトチームを担当し、2015年から当社取締役副社長、地域振興プロジェクトチーム担当を務め、2017年から経理部門・財務部門を担当し、2019年から当社代表取締役副社長（現任）を務め、経営企画部グローバル戦略開発室を担当し、事業開発本部長（現任）を務める等、当社および大手金融機関における豊富な経験と海外事業、財務、会計、ファイナンス等に関する豊富な知見と国際的な感覚を有しております。</p>		

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
専務取締役 不動産本部長	同左	武 中 雅 人
<p>1980年当社入社以来、演劇本部に従事し、2007年から当社取締役を務め、事業部門、不動産部門を担当し、2009年から歌舞伎座開発準備室、2010年から歌舞伎座開発推進室を担当し、2011年から事業本部長を務め、2012年から当社常務取締役、2016年から当社専務取締役（現任）を務め、2019年から不動産本部長（現任）を務める等、当社における豊富な経験と、歌舞伎、演劇関連、事業、不動産関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		
専務取締役 演劇副本部長 演劇統括部門担当 歌舞伎製作部門担当 事業開発本部開発企画部門 副担当	専務取締役 演劇副本部長 演劇統括部門担当 歌舞伎製作部門担当 <u>演劇興行部門（東京）担当</u> 事業開発本部開発企画部門 副担当	山 根 成 之
<p>1987年当社入社以来、演劇本部に従事し、2014年から当社取締役を務め、演劇副本部長（現任）、演劇製作部歌舞伎製作室、演劇開発企画部門、関西演劇部門担当となり、2016年から当社常務取締役、開発企画部門担当を務め、2017年から演劇統括部門（現任）、演劇製作部門（歌舞伎）を担当、2019年から専務取締役（現任）、演劇興行部門（東京）・歌舞伎製作部門（現任）担当、事業開発本部開発企画部門副担当（現任）を務める等、当社における豊富な経験と、歌舞伎・演劇関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
常務取締役 最高財務責任者 秘書室担当 I R (インベスター・リレーションズ) 担当 開発企画部 2020 企画・I R 推進室副担当 演劇本部顧問	常務取締役 最高財務責任者 秘書室担当 <u>経理部門担当</u> <u>財務部門担当</u> I R (インベスター・リレーションズ) 担当 開発企画部 2020 企画・I R 推進室副担当 演劇本部顧問	岡 崎 哲 也
<p>1984年当社入社以来、演劇本部に従事し、2012年から当社取締役を務め、演劇製作部門、演劇開発企画部門を担当し、2013年から演劇副本部長を務め、2014年から当社常務取締役（現任）、秘書室（現任）、経営企画部グループ企画室、オリンピック・パラリンピック・I R 事業推進プロジェクトチーム副担当、経営企画部グローバル戦略開発室副担当を担当し、演劇本部顧問（現任）となり、2015年から管理副本部長、地域振興プロジェクトチーム副担当を務め、2017年からI R (インベスター・リレーションズ)（現任）、2019年から経理部門、財務部門を担当し、最高財務責任者（現任）、開発企画部 2020 企画・I R 推進室副担当（現任）を務める等、当社における豊富な経験と、歌舞伎・演劇関連・グループ関連事業の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		
常務取締役 管理本部長 総務部門担当 人事部門担当 法務室担当 <u>西日本統括担当</u>	常務取締役 管理本部長 総務部門担当 人事部門担当 法務室担当	秋 元 一 孝
<p>1985年当社入社以来、映像本部に従事し、2012年から当社取締役を務め、映像企画部門、映像調整部門、映画営業部門、映画宣伝部門を担当し、2014年から映像副本部長を務め、2018年から当社常務取締役（現任）、管理副本部長を務め、総務部門（現任）、人事部門（現任）、法務室（現任）を担当し、2019年から管理本部長（現任）を務める等、当社における豊富な経験と、映像関連、総務・人事・法務の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
常務取締役 <u>映像本部長</u> 映像企画部門担当 映像調整部門担当 事業開発本部開発企画部 門・グローバル事業部門副 担当	常務取締役 <u>映像副本部長</u> 映像企画部門担当 映像調整部門担当 <u>映画営業部門担当</u> <u>映画宣伝部門担当</u> <u>メディア事業部門担当</u> 事業開発本部開発企画部 門・グローバル事業部門副 担当	高 橋 敏 弘
<p>1990年当社入社以来、管理本部、映像本部に従事し、2014年から映像本部副本部長となり、2015年から当社取締役を務め、映像企画部門（現任）、映像調整部門（現任）、映画営業部門、映画宣伝部門、メディア事業部門を担当し、2018年から当社常務取締役（現任）、経経営企画部グローバル戦略開発室副担当を務め、2019年から事業開発本部開発企画部門・グローバル事業部門副担当（現任）を務める等、当社における幅広い経験と、会社経営全般および、経理・財務の業務、映像関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		
取締役 [社外取締役]	同左	田 中 早 苗 (本名 : 菊 川 早 苗)
<p>1989年弁護士登録（現任）、1991年から田中早苗法律事務所開設・代表（現任）、2011年から(株)ノエビアホールディングス社外取締役（現任）、2015年から(株)パイロットコーポレーション社外取締役（現任）、(株)近鉄エクスプレス社外取締役（現任）を兼職しております。</p> <p>また、同年から当社社外取締役（現任）を務めており、取締役会に対して有益なご意見やご指摘をいただいています。</p> <p>なお、田中早苗氏は社外取締役以外の方法で会社経営に関与したことはありませんが、弁護士および他の企業での社外取締役並びに各種団体の理事等としての豊富な経験と、法務関連での高度な専門的知識並びに幅広い識見と監督能力を有しております。</p>		

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
取締役 演劇副本部長 演劇製作部門担当 演劇ライツ部門担当 演劇営業部門担当	取締役 演劇副本部長 演劇製作部門担当 演劇興行部門（関西） 担当	西 村 幸 記
<p>1987年当社入社以来、演劇本部に従事し、2014年から演劇副本部長（現任）となり、2015年から当社取締役（現任）を務め、演劇製作部演劇製作室、関西演劇部門を担当し、2017年から演劇興行部関西演劇室、演劇製作部門（一般演劇）、演劇興行部門（関西演劇）を務め、2019年から演劇製作部門担当（現任）、演劇興行部門（関西）担当を務める等、当社における豊富な経験と、会社経営全般および、歌舞伎・演劇関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		
取締役 事業開発副本部長 イノベーション推進部門 担当 イノベーション推進部長	取締役 事業開発副本部長 イノベーション推進部門担 当 事業統括部門担当 イノベーション推進部長 事業統括部長	井 上 貴 弘
<p>2005年当社入社以来、経営情報企画部（現 経営企画部）に従事し、演劇、映画の企画、製作、芸能人の斡旋等を行っている松竹芸能(株)及び(株)松竹エンタテインメントの代表取締役社長を務め、2017年から当社取締役（現任）、事業副本部長、事業部門副担当、不動産部門副担当、2018年から事業部門担当を務め、2019年から事業開発副本部長（現任）、イノベーション推進部門担当（現任）、事業統括部門担当を務める等、当社グループにおける豊富な経験と事業・不動産に関する資質と識見を有しております。</p>		
取締役 経営企画部門担当 経営企画部長	取締役 経営企画部門担当 経営企画部長	小 山 卓
<p>1987年大手金融機関に入行以来、法人営業部門や企業審査部門に従事し、長年にわたり金融業務に携わって参りました。また、2014年から当社不動産部長を務め、2018年から当社取締役（現任）、事業副本部長、不動産部門担当を務める、2019年から当社経営企画部経営企画室・グループ企画室・広報室・システム室・おもてなし開発室・業務管理室担当、経営企画部門担当（現任）を務める等、当社および大手金融機関における豊富な経験と、不動産の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
取締役 <u>演劇興行部門担当</u> 演劇統括部長 演劇広報室長	取締役 <u>演劇ライツ部門担当</u> <u>演劇営業部門担当</u> <u>歌舞伎製作部門副担当</u> 演劇統括部長 演劇広報室長	船 越 直 人
<p>1991年に当社入社以来、演劇本部に従事し、2014年から執行役員となり、演劇興行部担当、歌舞伎座支配人を務め、2017年から統括部長、演劇製作部歌舞伎製作室副担当、演劇統括部長、演劇総務室長、演劇広報室長、2018年から演劇営業部担当を務め、2019年から当社取締役（現任）、演劇営業部門担当、演劇製作部門（歌舞伎）副担当、演劇ライツ部門担当、歌舞伎製作部門副担当を務める等、当社における豊富な経験と、歌舞伎・演劇関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		

(2) 新任取締役

担 当	氏 名
取締役相談役 [社外取締役]	高 橋 和 夫
<p>1980年東京急行電鉄(株) (現東急(株)) 入社以来、2011年から同社取締役、経営管理室長、2014年から同社常務取締役、経営企画室長、2015年から同社取締役、常務執行役員、2016年から同社専務執行役員、2018年から同社代表取締役(現任)、取締役社長(現任)、社長執行役員(現任)を務めております。長年にわたる企業経営者としての豊富な経験に基づく、経営に対する高い識見と監督能力を有しております。</p>	
取締役 経理部門担当 財務部門担当 I R (インベスター・リレーションズ) 副担当	尾 崎 啓 成
<p>1994年に当社入社以来、映像本部、管理本部に従事し、2014年から経理部長となり、2015年から執行役員、2017年からI R (インベスター・リレーションズ) 副担当(現任)、2019年から財務部長を務めております。当社における豊富な経験と、経理・財務の業務に関する資質と識見を有しております。</p>	
取締役 映像統括部門担当 映像素材管理スタッフ担当 映像統括部長	齊 藤 久 美 子
<p>1989年に当社入社以来、映像本部に従事し、2016年から映像統括部長(現任)となり、2018年から執行役員、2019年から事業統括部門副担当を務めております。当社における豊富な経験と、映像関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>	

以 上